

令和2年度指定管理者制度運用委員会における沖縄県営都市公園の
令和元年度指定管理者モニタリングの検証結果

1 日 時 令和2年8月5日（水）～6日（木）

2 場 所 県庁11階第4会議室 他4箇所

3 出席者 委 員：5名

（委 員）沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科 教授 渡久地 啓

（委 員）沖縄税理士会 税理士 西里 恵里紗

（委 員）一般社団法人沖縄県建築士事務所協会 監事 當山 勝史

（委 員）一般社団法人沖縄県PTA連合会 会長 伊禮 靖

（委 員）公益財団法人沖縄県老人クラブ連合会 常務理事 新城 智美

4 議 事

沖縄県営都市公園（中城公園）の令和元年度指定管理者モニタリング実施結果の
検証

5 検証内容

- ① 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか
- ② 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
- ③ 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか

6 議事の概要

沖縄県営都市公園（中城公園）のモニタリングについて、大きな指摘は無かった。

7 審議事項（主な質疑応答） ○：委員 ■：都市公園課

○ キャンプ場はいつから利用開始しているか。

■ 平成27年度より利用開始している。

○ IV総合評価の重点取組事項について、「入場者数に対するアンケートの回収数の割合」で表記しているが、アンケートの回収数がいいのではないか。

■ 公園毎に記載が異なっているため、改めたい。

労働条件等自主点検表

施設名称	中城公園	対象年度	令和元年度
指定管理者名	沖縄県緑化種苗協同組合		

確認事項	指定管理者による確認結果						
<p>1 労働条件の明示</p> <p>労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない		
	1	②	3	4	5		
	(3～5については、改善が必要です)						
<p>2 就業規則</p> <p>就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条）</p> <p>また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である					
		作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない		
	①	2	3	4	5		
	(3～5については、改善が必要です)						
<p>3 所定休日</p> <p>所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	週休2日制		週休1日制		その他		
	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下
	①	2	3	4	5	6	7
	(7については、改善が必要です)						

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
①	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

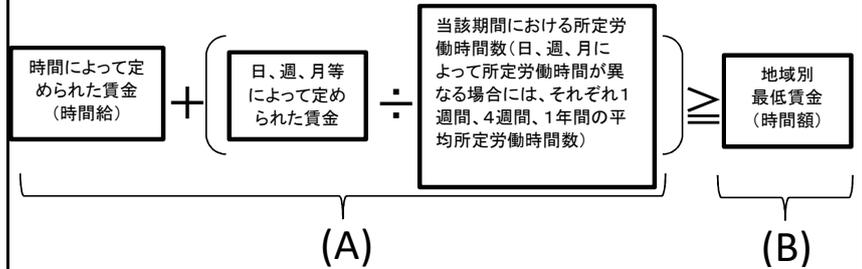
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
①	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせた場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
①	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	4	4	0

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	雇用保険加入の条件を満たしている全ての職員に対して、雇用契約書に明記して雇用開始時に加入の手続きをとっている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	4	4	0	4	0

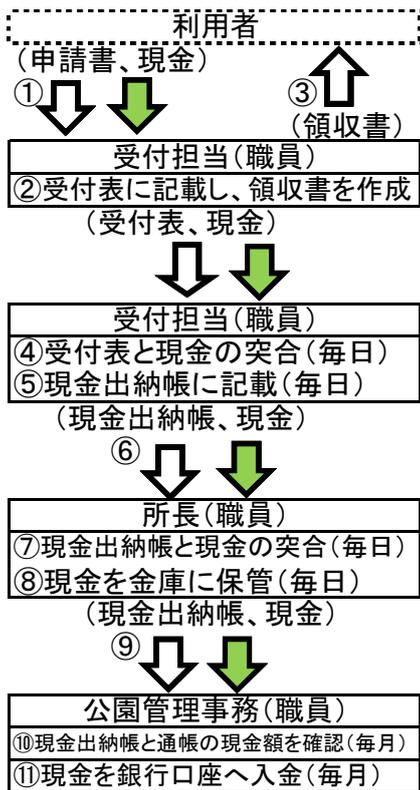
確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	健康保険・厚生年金加入の条件を満たしている全ての職員に対して、雇用契約書に明記して雇用開始時に加入の手続きをとっている。

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(平成〇年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

料金徴収フロー図(例示)

利用料金の名称	会議室の施設利用料金	施設の名称	管理事務所会議室
利用料金の名称	施設利用料金	施設の名称	キャンプ場
フロー図		利用料金の種類と金額	
<p>□ …… 職員等</p> <p>□ …… 職員等以外</p> <p>⇒ …… 書類等の流れ</p> <p>⇒ …… 現金の流れ</p>		(備考) ※利用料金表は、別紙添付。	



- ① 受付担当職員が利用者から申請書と現金を受取る。
- ② 受付担当職員は受付表に記載し、領収書を作成。
- ③ 受付担当職員は利用者に領収書を渡す。
- ④ 受付担当職員は現金の金額と受付表の内容を突合する。(毎日)
- ⑤ 受付担当職員は④で確認した現金額を現金出納帳に記載。(毎日)
- ⑥ 受付担当職員は現金出納帳と現金を所長に引き継ぐ。(毎日)
- ⑦ 所長は現金出納帳と現金の金額を突合する。(毎日)
- ⑧ 所長は現金を金庫に保管する。(毎日)
- ⑨ 所長は公園管理事務職員へ現金出納帳と現金を引き継ぐ。(毎月)
- ⑩ 公園管理事務職員は現金出納帳と現金額を確認する。(毎月)
- ⑪ 公園管理事務職員は、現金を銀行口座へ入金する。(毎月)

別紙

(1) 行為の許可

種 別	単 位	利用料金
物品の販売その他これに類する行為を行う場合	1日につき	260円
業として写真を撮影する場合	1日につき	430円
業として映画を撮影する場合	1日につき	9月まで9,740円 10月より9,920円
興行を行う場合	1日100平方メートルにつき	250円
競技会、展示会、博覧会、集会その他これらに類する催しを行う場合	1日100平方メートルにつき	250円

備 考 利用面積が100平方メートルに満たない場合には、その満たない利用面積については、100平方メートルとして計算する。

(2) 管理事務所会議室

区分	利用料金	備考
専用利用の場合	1時間につき 330円	空調なし
	1時間につき 200円	空調あり（上記料金に加算）

(3) キャンプ場

区分	利用料金
日帰り	1区画につき 1,000円

(注)

- 1 「専用利用」とは、競技会、試合又は練習を問わず、有料公園施設等を独占して利用することをいう。

備考

- 1 次の者からは利用料金を徴収しない。
 - (1) 3歳未満の者
 - (2) 有料施設等を利用する幼児
- 2 電気を使用する場合の基準額は、その実費に相当する規則で定める額とする。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	中城公園	対象年度	令和元年度
------	------	------	-------

【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	P1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	P3
(1) 利用実績		
1) 利用者数等（又は入居率等）		
2) 施設稼働率		
3) 教室・イベント等参加者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	P5
II. サービスの質の評価	P7
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	P9
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	P11
1. 目標		
2. 評価結果		

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	中城公園	対象年度	令和元年度
指定管理者	沖縄県緑化種苗協同組合 指定期間:平成30年4月～令和3年3月	所管課	土木建築部 都市公園課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 巡回中や作業班の現場移動の際に気づいたゴミは拾い、常に清潔な公園の維持に努める。	○		利用者の多い春・秋の土・日・祝日は、園内にゴミが散乱することが多くなる。ゴミは美観を損なうので、巡回の度に回収をし利用者が公園を楽しめるように努めてきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	定期的に園内に落ちているゴミを回収し、来園者が気持ちよく楽しめるようにしている。ゴミの持ち帰りは掲示するとともに利用者が多い日は巡回の際に呼びかけを行っている。ゴミの持ち帰りをさせないように浸透させていくことが課題である。
〈定期清掃〉 快適・清潔な公園を維持するため、定期的に清掃し美観を維持する。	○	○	草刈りは、定期的実施。特に気温が高く雨が降り続く雨期には草丈の成長も著しいので、作業員を増やす等、随時対応してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	芝生広場、駐車場周囲とも管理レベルに応じて計画的に実施されている。利用者の多いエリアの草刈りは、頻度も高いため利用者に不便をかけないような日程調整が必要である。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
公園施設で、法律により保守点検が義務づけられている施設については、各法令を厳守し保守点検を行う。	日常 ○	定期 ○	施設・遊具は日常点検で経年劣化が見られる箇所を中心に補修してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	施設・遊具の日常点検や定期点検で発見した破損は安全を優先して処置してきた。遊具は修繕を行う際に利用者に不便をかけないように行うことが必要である。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常的な公園の安全として、事件や事故を未然に防止するため常駐警備を1箇所以上設置し、公園管理者と警備員による園内警備を行う。	○	○	時々不審者の出入りがあるので、夜間巡回警備の強化を行い、警察とも連携も図ってきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	緊急連絡網を分かりやすくし、利用者の安全を最優先に速やかな通報、連絡していくための体制強化が課題である。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
遊具・施設は、毎朝及び日常点検を行い、危険度・重要性等で優先順位を決め、予算の範囲内で順次修繕を行う。	○		年間修繕計画を元に実施。遊具・施設は点検で見つかった破損等を、的確に修繕してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	修繕レベルを見定め、修繕する際の周囲の安全を図りながら、いかにして工事期間（使用禁止期間）の短縮化を図れるかが課題である。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
清掃業務、植栽管理を中心に作業に支障のないよう予算の範囲内で購入する。	○		商品購入において、適正価格と安全性を確認し、予算の範囲内で購入した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	備品の購入は適正な価格かどうか、市場調査を実施する必要がある。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
危険を予知するという視点で巡回を行い、管理スタッフも作業箇所周辺の異変や異常、施設の不具合等がないかなど複数の目で確認を行い、事故や犯罪、災害の未然防止に努める。	○		公園スタッフには消防・防災訓練、作業時の安全衛生教育を実施した。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	休みの日は県内の利用者、平日には外国の方の利用がある。利用者の多い日は特に巡回時に効率よく声かけし、安全に努めていく必要がある。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
利用料金の徴収を行う立場を正しく認識し、安全、確実、適正な処理を行う体制を確立し、利用料金の徴収業務を行う。	○		徴収業務は、分かりやすく丁寧な言葉を使い、笑顔で対応してきた。	報告書、現場写真及び現場視察時に随時実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	問い合わせには、親切な回答を心がけている。HPの認知度が高まってきたので発信の工夫が課題である。

1. 維持管理業務 取組改善案	<p>○最新の情報は、県内外利用者及び外国人にも分かりやすい掲示を心がけている。英語表記の評判は良いので、今後も改善を重ねることで利用しやすい公園にする必要がある。</p> <p>○花壇の草花は季節ごとにきれいに咲くように工夫していた。今後は見せ方についても工夫していく必要がある。</p> <p>○生物の多い「せせらぎ」は人気があるので、草刈の回数を多くし、安全に利用出来るように管理する必要がある。</p>
--------------------	---

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	164,536人	165,000人	156,345人	95%	95%	バーラーなど園内の フードコートのように 必要に応じて のように対応するかが 課題である。
	団体利用者数	21,986人	22,000人	21,559人	98%	98%	夏季の日除け、雨よ けのシェルター等が 求められている。
	計	186,522人	187,000人	177,904人	95%	95%	

評価(①利用状況)

B

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

施設名		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
管理事務所会議 室(件)	稼働率	63	60	54	86%	90%	団体の利用がほとん どである。 ネット環境の拡充を 図りたい。
	平日稼働率	37	35	30	81%	86%	
	土日祝日稼働率	26	25	24	92%	96%	

評価(①利用状況)

B

キャンプ場 (件)	稼働率	53	60	85	160%	142%	休日利用がほとんど である。 宿泊キャンプの整備 を進めることで利用 者を増やしたい。
	平日稼働率	8	10	13	163%	130%	
	土日祝日稼働率	45	50	72	160%	144%	

評価(①利用状況)

S

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室	春の観察会「食べられる 野草の試食会」	23人	25人	19人	83%	76%	食べられる野草観察 と野草料理の試食会 は実施方法を毎年工 夫することで満足度 が高く、好評である。 観察会・野草料理とも に飽きられないよう に、今後も工夫して いく必要がある。
	夏休みイベント「昆虫標 本づくり」	5人	24人	31人	620%	129%	夏休み親子で参加 出来る自由研究イ ベントとして企画し ている。参加数が増 えても対応できるよ うにしていけること が必要である。
イベント	公園愛護活動	80人	80人	104人	130%	130%	園内のゴミ拾い、樹 木の剪定、草花を 植える等の美化活 動を行った。地域 の方々の活動参加 が少しずつ増えて きているので、今後 も継続できるよう働 きかけていく必要 がある。
計		108人	129人	154人	143%	119%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	361	報告書にて実施確認。 仕様書に従い、適切に 実施している。	事業計画どおり、 適切に実施して いる。	インターネット等で台風・大雨情報を 活用し、利用者の安全を確保してい た。天気情報は流動的であるので、 的確に判断し対応していくことが必要 である。
〈開館時間〉 (駐車場利用時間)	9:00-21:00	報告書にて実施確認。 仕様書に従い、適切に 実施している。	事業計画どおり、 適切に実施して いる。	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日中は1名以上配 置し、公園への案 内誘導、駐車場の 利用時間、遊具、 キャンプ場の利用 等の質問に丁寧に 対応する。	○		日中は1名以上配置 し、公園への案内誘 導、駐車場の利用時 間、遊具、キャンプ 場の利用等の質問に 丁寧に答えた。	報告書にて実施確認。 仕様書に従い、適切に 実施している。	事業計画どおり、 適切に実施して いる。	世界遺産中城城跡と混同することは 少なくなってきた。しかしながら、 誘導看板がないので、場所案内には 分かりやすく丁寧に対応していた。公 園入口近くにランドマークとなる施設 が少ないので、うまく誘導していくこ とが課題である。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
ホームページ、遊 びの本、フリーペー パー等を通して告 知していく。	○		ホームページでの情 報発信、利用者・関 係者へのニュースレ ターの配信や新聞を 通じて公園の告知に 努めた。	ホームページのリニ ュアル、ニュースレ ター、各メディアを 通じて公園の告知 に努めた。またメ ーリングリストを 作成し、最新の ニュースを配信 した。	公園HP、ニ ュースレターにて確 認。仕様書に従 い、適切に実施 している。	中城公園ではどんな過ごし方が できるのか知らない方が多いので、 機会がある毎に告知に努めてきた。 公園区域内には、散策路を歩きな がら「自然観察が楽しめる」、遊 具や広場で「家族で楽しめる」事 をうまく伝えるようにしていける ことが課題。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報保護の適法かつ適正な取り扱いに注意する。個人情報の重要性を認識し、「沖縄県個人情報保護条例」及び関連法令等を遵守し、「個人情報保護方針」を作成し、個人情報保護の安全管理を徹底する。	○		沖縄県個人情報保護条例及びその他法令を遵守するとともに、個人情報保護方針のもと、個人情報の保護に努めた。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	個人情報の保護に関する法律に基づき、個人情報資料等の取り扱いや管理・保管については、徹底していた。使用済みの名前や電話番号の入った個人情報はシュレッダーで破碎した上で廃棄している。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
アダンの筆作り体験	○		自然に育つアダンの根を使って、筆を作り書やイラストを描きました。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	参加者からは満足度も高く、好評である。アダン根の太さで筆の大きさが決まるので、材料探しが課題。
トンボ観察会	○		公園内で見られるトンボ類を講座で紹介し、実際に園内に出かけせせらぎを中心に観察した。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	観察会のさなか、リュウキュウギンヤンマの産卵の様子を観察できたことに参加者は喜んでいて、トンボの羽化する様子も見せたいと考えているので、開催時期の設定をどうするかが課題である。
昆虫切り紙体験	○		昆虫の下絵をハサミで切り紙し、立体的な昆虫のオブジェを作った。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	1枚の紙にハサミを入れ、手で折り、立体的な昆虫を自らの手で出来たことに、子供たちは喜んでいて。年代別や器用さに合わせて材料を数種類そろえる必要がある。
夏休み自由研究企画昆虫標本づくり	○		カミキリムシ、セミ、ハナムグリの本格的な標本づくりを親子で学んだ。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	昆虫針を含め資材類の扱いについて、にわかりやすく説明するために事前準備を入念に行う必要がある。
夏休み自由研究企画親子でどんぐり工作	○		沖縄に産するどんぐりを使って、子供たちに人気のキャラクター飾りを作った。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	親子で楽しく工作ができて、良い思い出づくりになり、夏休みの課題にもなると好評である。子供が使いやすい道具類をそろえ、工作を行いやすくする必要があるのである。
文化講座／やんばるの生物調査から「カエルの王国」	○		沖縄島国頭村の河川にすむカエルの生態について詳しく解説した。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	プロジェクターを使ってカエルの生態について説明したのは、参加者から好評だった。ただ、参加者にはカエルの知識が全くない方もいるので、わかりやすく楽しく学んでもらえるように説明方法を考える必要がある。
文化講座「海を渡るチョウ・アサギマダラの話」	○		鳥が渡りをするように昆虫も移動することがわかってきた。その調査の方法と結果を講話した。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	オオゴマダラはよく知っているが、アサギマダラというチョウを知ることができ、しかも海を渡ることに参加者は感動していた。プロジェクターを使って解説したが、実際の標本を使って「渡り」について理解してもらえるように工夫していくことが必要である。
生活講座／盆景作り	○		乾いた流木に生きたコケを張り植物を植えて、小さな大自然づくりを体験してもらった。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	大人が夢中になる体験が喜ばれ、持ち帰りができ、家で楽しめるのが好評だった。植える植物に好みがあるので、種類を増やしていくかが課題だ。

春の観察会「食べられる野草の試食会」	○		園内を散策、食べられる野草、食べられない毒植物の観察を行った。事前に採取した野草料理は試食してもらい、レシピを公開しコツを説明した。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	毎年好評の講座である。今回も観察会と野草料理の試食をしていただき、終わりには参加者から感謝の拍手をいただいた。回数を重ねているので、観察会の解説や野草料理の紹介について、飽きさせない工夫が必要である。
野鳥観察会(観察と講座)			公園は草地、灌木地、森といった複雑な環境で鳥の種類が多い。野外観察したのち、室内で公園で観られる野鳥について解説した。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	公園内は芝地、草地、林縁、森環境と観察地として良く、多くの野鳥が観察できた。講師の説明は丁寧でよかったと好評だった。野外観察に必要な双眼鏡等を持参にするか公園から貸与するのか調整が必要である。
デジタル一眼レフ・初心者講座	○		「デジタル一眼レフ・初心者講座」は初心者のためのデジタル一眼レフカメラ(ミラーレスもOK)講座。電源の入れ方から学んだ。	報告書にて実施確認。仕様書に従い、適切に実施している。	事業計画どおり、適切に実施している。	難しいカメラ用語の丁寧な解説があり、使い方・撮影方法とその結果など詳しく・わかりやすく学べるので好評である。参加者が少ないので、大会を開催するなどお互いの実力を高めあう機会をもうけ、参加者を増やしていくことが必要である。

2. 運營業務 3. 自主事業 取組改善案	<p>2. 公園の場所が分かりにくいとの声も多かったが、ホームページに地図の案内ルート載せることで少しずつ改善されている。しかし、スマートフォンを持っていない方への電話のみでの場所案内は難しく、案内看板が必要である。公園に近づく「中城公園→(矢印)」を設置対応しているが、さらに数を増やしわかりやすくしていくこと。</p> <p>3. 自主事業は、参加した方々から「大変良かった」と喜ばれており、好評である。参加者から親子で参加できる体験講座や自然観察会の要望もあるので、企画を増やし応えていく必要がある。また、各々の事業ごとに参加者を増やす取り組みを行うこと。</p>					
-----------------------------	---	--	--	--	--	--

II. サービスの質の評価

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題
		H30年評価	令和元年目標	令和元年評価		
維持管理業務	施設・設備管理	〈満足度〉88% (※1) ・満足53% ・やや満足35% ・やや不満11% ・不満1%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉85% (※1) ・満足51% ・やや満足34% ・やや不満12% ・不満3%	A	トイレは公園利用者が安全に使用出来るよう、清掃や点検を毎日丁寧に行った。安全・安心、楽しく過ごせるようゴミや危険物の除去に努めてきた。また、遊具の点検・修繕に努めた。
				〈改善要望〉 南遊具近くにトイレを作ってほしい。		
運営業務	接客対応	〈満足度〉96% (※1) ・満足61% ・やや満足35% ・やや不満2% ・不満2%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉96% (※1) ・満足63% ・やや満足33% ・やや不満2% ・不満2%	S	電話の問い合わせ、公園内の利用者からの質問には分かりやすく丁寧に答えるよう心がけてきた。また、増加する保育園・学校関係・学童の利用申請に対し、混雑を避けられるよう日程調整などの提案を行った。
	施設・設備	〈満足度〉96% (※1) ・満足69% ・やや満足27% ・やや不満4% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉84% (※1) ・満足50% ・やや満足34% ・やや不満13% ・不満3%	A	公園近くの「中城公園→」案内看板は小さいので目立つように大きくしたところ好評。台風などの被害がある際には素早く対応してきた。
				〈改善要望〉 遊具を増やしてほしい。		
	利用条件	〈満足度〉96% (※1) ・満足69% ・やや満足27% ・やや不満4% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉93% (※1) ・満足69% ・やや満足24% ・やや不満5% ・不満2%	S	散策路はウォーキング、ジョギング、犬の散歩や自然観察も増えてきているので、ニュースレターで楽しみ方を配信した。
教室・プログラム	〈満足度〉86% (※1) ・満足37% ・やや満足49% ・やや不満11% ・不満3%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉98% (※1) ・満足81% ・やや満足17% ・やや不満2% ・不満0%	S	イベントはホームページやニュースレターで発信、他に新聞等のメディアで開催告知を行い、来園の機会を増やしてきた。	
自主事業		〈満足度〉99% (※1) ・満足87% ・やや満足12% ・やや不満1% ・不満0%	〈満足度〉90% (※1)	〈満足度〉98% (※1) ・満足81% ・やや満足17% ・やや不満2% ・不満0%	S	対象を目的別、年齢層別に設定された様々な事業は、参加者に喜ばれた。今後も参加したいと思うような充実した内容を企画していく。
				〈改善要望〉 沖縄固有種の講座をしてほしい。		
						公園近くには「中城公園」と書かれた道路標識案内がないので手作りの「中城公園→(矢印)」と書かれた案内標識を設置し、利用者に対する案内の充実を図っている。また公園には遊具、中城城跡はエリアが別で飛び地となるゾーンがあるので、HPやその他のメディアで市民に認知させていくことが必要である。
						遊具・トイレを中心に施設点検は的確に行い、利用者の安全・安心に努めていた。トイレにおむつやお菓子包装を流すケースがあるので、重大な故障につながることからマナー向上を促す必要がある。
						公園への来園目的のほとんどは遊具にある。他の利用法として散策路や芝生広場、キャンプ場の活用等、幅広く楽しむことができることを知ってもらうために情報発信を行う必要がある。
						「中城城跡」を今でも中城公園と思っている年齢の方が多い。イベント実施のたびに場所がわからず時間に間に合わないこともあるため、中城公園と中城城跡の違いを理解してもらうために情報発信を行う必要がある。
						イベントは、参加しやすい土・日に計画したが、悪天候や他の行事と重なり、参加者集めに苦労した。イベント毎に参加人数にムラがあるので、各イベントにおいて参加のメリットを強く発信していくことが必要である。

総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉93%(*1)	〈満足度〉90%(*1)	〈満足度〉92%	評価 (②満足度)		
				S	利用者が安心・安全で利活用出来るように定期的な巡回、草刈りや清掃、施設修繕に努めてきた。ホームページやニュースレターで公園の魅力を発信した。	トイレ清掃や定期的な草刈りなど、景観に配慮して維持管理を行っており、利用者からも評価を得ている。夏場の日陰不足を解消してほしいとの要望もあるが、整備を行うほか樹木で影を作るなど工夫する必要がある。

【評価基準 (②満足度)】
 総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	<p>○トイレ清掃は洗剤を使用し、毎朝行っている。利用頻度の高い箇所はペーパー、石鹸が切れないように巡回し配置している。利用者の多い箇所は手・足の砂や泥を、外の水道で洗うように告知をして、利便性をアピールしている。</p> <p>○遊具類は設置してからの経年劣化が散見されるので、点検を丁寧に行い大きな破損につながらないように早めに修繕していくこと。</p> <p>○イベントは参加者から「良かった」との声が多いので、多くの方に参加してもらえようさらに告知に力を入れていく必要がある。</p>
------------------------	--

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	施設利用料収入	150,810	80,000	181,490	120%	227%	
	行為の制限に係る利用料収入	4,680	0	8,540	182%	—	
	計	155,490	80,000	190,030	122%	238%	
指定管理料		25,000,000	25,000,000	25,231,481	101%	101%	
自動販売機収入		3,563,829	3,500,000	3,542,193	99%	101%	使用料含む
不可抗力・大規模修繕等		0	0	0	—	—	
自主事業収入	自主事業収入	-36,659	711,000	-59,000	161%	—	公益事業
	計	-36,659	711,000	-59,000	161%	—	
その他収入	受取利息・雑収入	30	30	23	77%	77%	
合計(A)		28,719,349	28,580,030	28,963,727	101%	101%	合計額に自主事業収入は含まれておりません。
〈現状分析・課題〉							
当初予定していた移動販売車による事業が行えなかったため、自主事業収入減となった。実施した自主事業についても、収益が出るように経費や企画の調整が課題である。							

(2) 支出

支出項目		平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費(給与、法定福利費等)		13,626,377	12,754,610	12,883,604	95%	101%	
賃金		13,266,377	12,394,610	12,523,604	94%	101%	
報償費		360,000	360,000	360,000	100%	100%	
旅費		16,260	30,000	77,290	475%	258%	
食料費(会議費)		0	20,000	635	—	3%	
消耗品費		411,744	500,000	580,342	141%	116%	
燃料費		560,645	600,000	568,762	101%	95%	
印刷製本費		248,806	300,000	107,381	43%	36%	
光熱水費		2,571,234	2,560,000	2,520,691	98%	98%	
通信運搬費		260,894	230,000	239,777	92%	104%	
広告料		0	50,000	0	—	0%	
手数料		23,274	20,000	24,357	105%	122%	
施設賠償責任保険料等		121,430	150,000	121,430	100%	81%	
自動車損害保険料		40,700	40,000	39,810	98%	100%	
委託料		8,890,920	8,831,720	8,700,560	98%	99%	
使用料及び賃借料		279,936	280,000	292,336	104%	104%	
備品購入費		92,180	50,000	23,846	26%	48%	
負担金		0	21,000	18,800	—	90%	
公租公課		1,050,212	1,000,000	1,169,159	111%	117%	
施設修繕費		1,033,265	1,000,000	1,008,573	98%	101%	
不可抗力・大規模修繕等		0	0	0	—	—	
その他		0	0	0	—	—	
合計(B)		29,227,877	28,437,330	28,737,353	98%	101%	
〈現状分析・課題〉							
保安警備委託の見直し、公園利用者による水道の出っぱなしへの対策が課題である。							

2. 経営分析指標

評価指標	平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	-508,528	142,700	226,374	—	159%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	-1.74%	0.50%	0.79%	—	157%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	0.54%	0.28%	0.66%	121%	234%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	46.62%	44.85%	44.83%	96%	100%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	30.42%	31.06%	30.28%	100%	97%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	156.70	141.48	161.53	103%	114%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	134.03	124.38	141.83	106%	114%	
〈現状分析・課題〉 運営内容は前年度から大きな変化はなかったが、委託経費が計画よりも減少したため、収支がプラスへと改善している。						

評価(③財務状況)

A

【評価基準(③財務状況)】
 収益率(事業収支/収入合計)
 A: 0%以上
 B: -5%以上、0%未満
 C: -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	全体として支出を抑えることができたため、収支が改善している。今後も水道の出っぱなしへの対応も含め、経費削減に努める必要がある。
----------------------------------	---

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。 また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

1. 目標

評価項目	評価指標	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	187,000 人	90,000 人	187,000 人	196,350 人	
	②満足度	満足度	90%	90%以上	90%以上	90%以上	
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績		計画比	現状分析・課題	評価	取組改善案	令和2年 目標値
				前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	利用者数	187,000 人	177,904 人	95%	95%	HPやニュースレター配信で認知度は高まってきている。また、若い子育て世代への中城公園の認知が図られつつある、一方、孫を連れて高齢の世代に対し、わかりやすい案内、情報発信方法が必要である。	B	新型コロナウイルスの影響で、今後の利用者数の予測ができない。公園入口に案内看板「中城公園」の設置を大きくし見やすくした。また、SNSを利用しての「中城公園」の情報配信をする必要がある。	90,000 人
	②満足度	満足度	90%	92%	99%	102%	トイレ清掃・園内整備は、利用者より評価を得ているが、園内各施設へのバリアフリーの充実を求める要望もあるため、今後は整備を行う際にはバリアフリーを考慮する必要がある。	S	園路の舗装整備を整え、散歩、ウォーキング、ジョギングや車椅子及びベビーカーに対し、園内が憩いの場となるよう維持管理を行う必要がある。	90%以上
財務指標	③財務状況	収益率	0%以上	0.79%	—	—	事業収支はおおむね計画的に行う事が出来ている。作業機器類、遊具、施設の修繕等は年度計画に沿って行っているが、破損や劣化に伴う修繕は優先順位つけて実施する必要がある。	A	財務はおおむね良好である。支出は、計画に沿って実行出来るよう四半期毎に業務の確認を行い、無駄な出費を抑えながら、その都度見直しを図ること。	0%以上
活動指標	④重点取組事項	アンケート回収数の増加 ※入場者数に対するアンケート回収数の割合	180	189	108%	105%	気温の高い夏期は雨が降ると草が伸び、利用に支障が出るので、除草作業を円滑に実施していく必要がある。園内のゴミは職員全員で拾い、片付けている。トイレや建物は不審物がないか常に点検し、見逃しがないようにする必要がある。	A	中城公園の様子はHPに掲示し、利用者に最新の情報を発信している。遊具が多いので、安心・安全に利用してもらえよう、日常点検の質を高め念入りに行っていく必要がある。引き続き、園内美化には従業員全員で取り組むこと。	108

総合評価	A
------	---

【評価基準】

①利用状況

- 目標値に対する達成率
- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

- 総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

- 収益率（事業収支／収入合計）
- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

- 目標に対する評価
- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る
- C : 目標を大きく下回る

【総合評価基準】

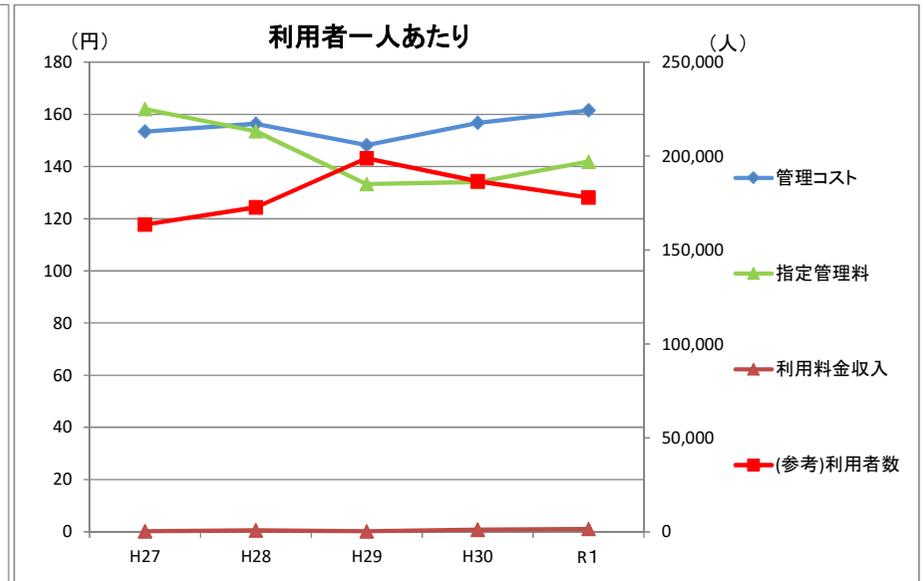
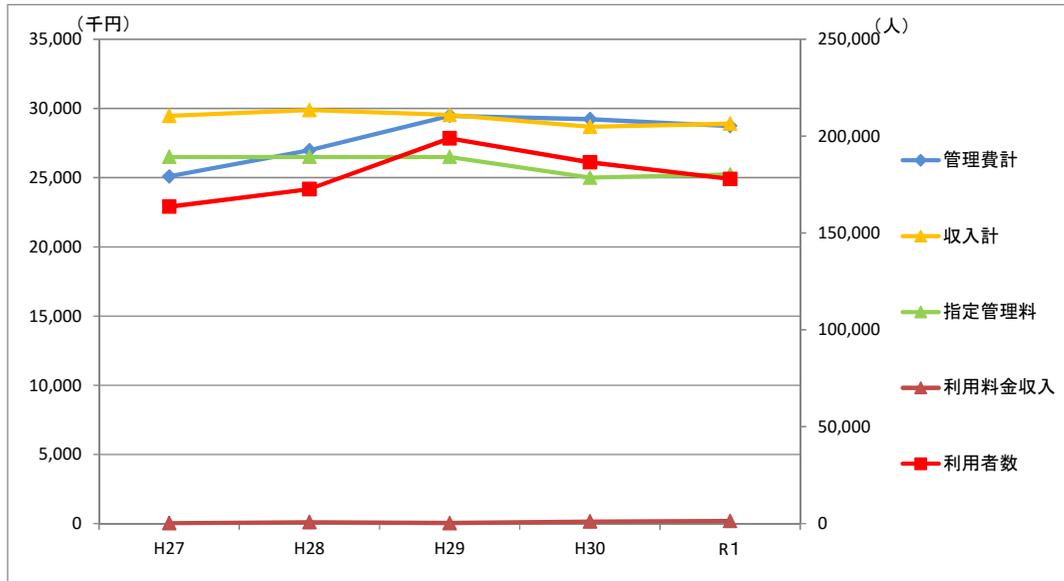
総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称:中城公園】

指標			直営		指定管理								指定管理										
			単位	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	
成果指標	利用者数	目標																		90,000	187,000	196,350	
		実績	人													163,572	172,630	198,872	186,522	177,904			
		目標比																					
財務指標	指定管理料	千円													26,500	26,500	26,500	25,000	25,231	25,463			
	負担割合(指定管理料/管理費計)	%													105.6%	98.2%	89.9%	85.5%	87.8%				
	利用料金収入	千円													38	99	45	155	190				
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%													0.13%	0.33%	0.15%	0.54%	0.66%	0.00%			
	その他の収入(自販機・自主事業)	千円													2941	3290	3000	3527	3483				
	収入計	千円													29,479	29,889	29,545	28,682	28,904	25,463			
	管理費計	千円													25,088	26,988	29,470	29,228	28,737				
収支	千円													4,391	2,901	75	-546	167	25,463	0	0		
収益率(収支/収入計)	%													14.9%	9.7%	0.3%	-1.9%	0.6%	100.0%				
/単位	一人あたり管理コスト	円													153	156	148	157	162				
	一人あたり指定管理料	円													162	154	133	134	142				
	一人あたり利用料金収入	円													0	1	0	1	1				



特記事項

令和元年度	年度末のコロナウイルス感染症の影響もあり利用者数は減少している。
平成30年度	
平成29年度	平成28年度に新しい遊具を設置したことによる利用者の増加。
平成28年度	平成28年度よりキャンプ場を有料施設として利用開始。

目標設定の考え方

令和元年度	前年度実績の約5%増。
令和2年度	新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、前年度実績の約5割に目標を設定。
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、1年間かけて利用者数が戻ると仮定し、H31年度の実績を目標に設定。
令和4年度	前年度実績の約5%増。